

はつかいち 環境フェスタ2026 開催

と き 10月25日(日)10時～15時
ところ グローバルリゾート総合スポーツセンターサンチェリー

図 環境共生課 ☎ 9224

廿日市市は、市民・事業者・行政の「オールはつかいち」で2050年カーボンニュートラルを目指すこととしています。その取り組みの一環として、はつかいち環境フェスタ2026を開催します。

環境に優しい取り組みを行っている企業・団体によるブース出展やワークショップ、講演会など、子どもから大人まで楽しめる参加体験型のイベントです。

タイムテーブル (予定)

10:10
開会式、標語・ポスターコンクール表彰式

11:00
講演会「地球温暖化と身近な対策について」

講演者 大山 隆さん
(広島大学大学院客員教授)



11:30
安芸戦士
メーブルカイザー
ヒーローショー



12:30
SAKURAシスターズコンサート

13:00
トークショー
「ロバート馬場と楽しく学ぶ！
おいしい食品
ロス削減」



14:00
子どもトークショー「みんなで考えよう！
食品ロス（食べ残し）を減らすアイデア」

小学4～6年生の子どもたちが、感じていることやアイデアを自由に話します。子どもたちのフレッシュなアイデアやまっすぐな視点から、未来の環境を考えるトークショーです。

子どもが主役のまちづくりを目指して 図 子ども課 ☎ 9197

市では「廿日市市子ども計画」に基づき、子ども・若者が自分の思いや考えを表明し、社会に関わることができるまちづくりを進めています。

14:30 お楽しみ抽選会

さまざまなブースがあります！体験しながら楽しく学ぼう。

ひろしまおもちゃ病院みやその出張診療所
壊れたおもちゃを診断・修理します。



子ども店長 ecoecoフリマ

使わなくなったおもちゃや本、捨てずにリユースしよう。
(出店には事前申し込みが必要です)

フードドライブ

家庭で使い切れない食品の寄付をお願いします。詳しくは6ページを確認してください。

宮島水族館

海辺の生きものふれあいコーナー

①11:00～②14:00～ (各30分)

エコカー展示

環境に優しい車が勢ぞろい。

※公共交通機関での来場で、1人当たりのCO2排出量を減らしましょう
※靴袋を持参してください
※詳しくは、市ホームページを確認してください



市内各地で、文化祭などの行事が開催されます。

行事	と き	ところ
第75回 おおの文化祭	Aloha Ohana フラフェス in 大野	10月18日(日)10時～
	芸能祭	11月1日(日)11時～
	文芸大会 (ロビー展示)	11月7日(土)～12月末ごろ
	美術展	11月7日(土)～11月9日(月) 10時～18時 (9日は14時まで)
	ふれあいミュージックライブ カラオケ大会	11月8日(日)11時～ 11月15日(日)9時50分～
第65回 佐伯地域文化祭	演芸発表会	11月1日(日)9時30分～16時
	創作展	11月7日(土)9時30分～17時 11月8日(日)9時30分～16時
	第28回はつかいち市民文化祭	11月3日(祝)12時～
2026子どもまつり	2026子どもまつり	11月3日(祝)10時～15時
	児童・生徒の意見発表会第30回「VOICE2026」	11月7日(土)13時～17時
	佐伯神楽共演大会	11月7日(土)17時～23時(予定)
	2026よしわふれあいフェスタ	11月7日(土)9時15分～16時

文化の秋の お出かけ情報

図 生涯学習課 ☎ 9203

食品ロス削減のための取り組みを！

図 循環型社会推進課 ☎ 9133

廿日市市のごみの量

令和7年度のごみの総量は前年度比で257t減少し、3万1,527tでした。そのうち、家庭系可燃ごみは1万6,040tと前年度から横ばいで推移しています。

令和2年度の家庭系可燃ごみの有料化以降、ごみの搬入量は減少傾向が続いており、皆さんのごみ減量化への取り組みが成果として表れています。

廿日市市の食品ロス

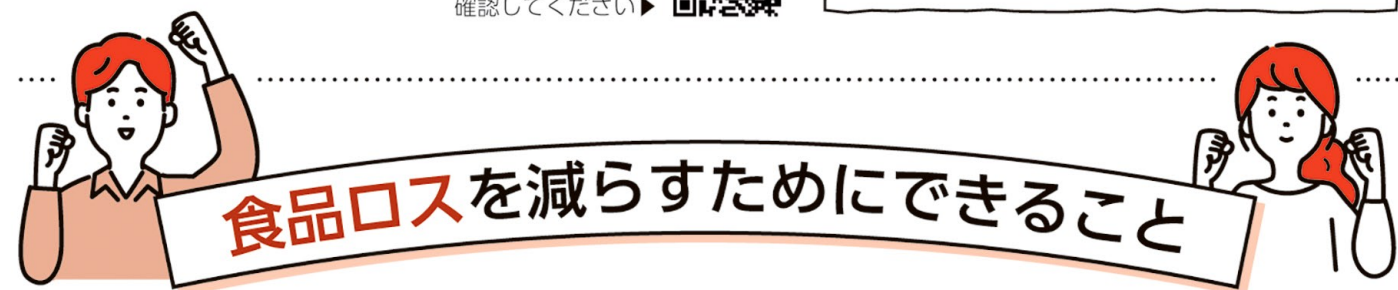
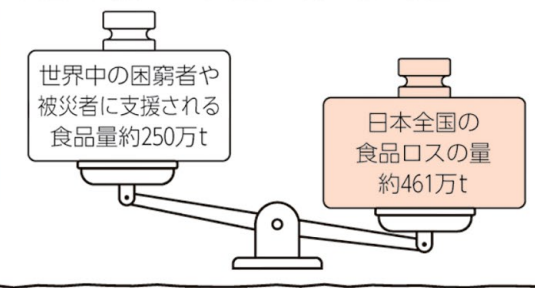
令和7年度に実施した家庭系可燃ごみの組成調査では、生ごみのうち、食べ残しや手つかず食品の割合が約30%を占めており、約1,668tが食品ロスであると推測されます。

詳しくは、
市ホームページを
確認してください▶



10月は食品ロス削減月間

食品ロスとは、本来食べられるにもかかわらず捨てられる食品のことで、令和6年度の日本全国の食品ロスの量は世界中の困窮者や被災者に支援される食品量の約1.8倍に相当します。



作ってみよう「食べきりレシピ」

家庭で余りがちな食品を使った「食べきりレシピ」を山陽女子短期大学食物栄養学科の学生が考案しました。レシピは県内フレスタ各店で配布しています。ぜひ家庭で作ってみてください。

「冷蔵庫レスキュー20・1」に挑戦

毎月1日・20日に冷蔵庫の中身を見直し、食品を使い切りましょう。

食品ロス削減協力店を利用する

食品ロスの削減に取り組む事業者を「廿日市市食品ロス削減推進協力店」として認定しています。皆さんが登録店の利用や取り組みの活用をすることで食品ロスの削減につながります。

ポスターやステッカー、てまえどりポップが目印です。すぐ探してみてください。



▲協力店は、ポスターやポップ、ステッカーを掲出しています

フードドライブに協力する

家庭で使い切れない食品を集め、食品を必要としている人や団体へ寄贈する活動です。

対象となる食品

- ・賞味期限が1カ月以上あるもの
- ・未開封のもの
- ・常温保存ができるもの

提供してほしい食品の例

米、缶詰などの保存食品、インスタント食品、乾麺など

寄贈方法

市役所1階循環型社会推進課まで直接。
※寄贈申込書の記入をお願いします
※市内のフジ4店舗（フジ廿日市店、フジグランタリ一、ザ・ビッグ宮内店、マックスバリュ佐伯店）、フレスタ廿日市住吉店でも受け付け